

2015年8月23日

支援者各位

特定非営利活動法人 PIN Japan
副理事・事務局長 森本泰司

ネパール大震災被災者支援活動報告会のまとめ（1）

平素は、PIN Japan の活動に格別のご協力を賜り、まことにありがたく感謝いたしております。

さて、みなさんもお存じのように、そのネパールで4月25日、未曾有の災害が発生いたしました。私たちの仲間である PIN Nepal をはじめとする関係団体のメンバーの多くは直接間接に無事が確認され、支援の届きにくい過去のプロジェクトの村を中心に、すでにこれまでの経験を活かして雨よけのビニールシートや食料の配布あるいは無料の健康診断の実施など被災者支援の活動を展開しています。

この度、その支援活動の代表2人を招いて各地で報告会や交流会を下記のとおり実施しました。遅くなってしまいましたが、その様子を簡単にご報告させていただきます。なお、講演の主旨や詳細に関しては別途まとめた資料を参照してください。

現地入りも困難な中で、現地の仲間に直接届けて少しでもお役に立てればとの思いから募集をした義捐金に対して、これまで約75人を超す個人・企業・団体から多くのご協力をいただいています。

中には、東北大震災の時と同じようにバザーを企画して会社ぐるみで義捐金を送っていただいた企業もありました。また、お手製の貯金箱を作ってコツコツと貯めて貯金箱ごと送っていただいたガールスカウトの姉妹もいました。過去のワークキャンプの写真から子どもや老人を絵ハガキにして購入してもらったり、あるいは、チャリティランチを主催して売上を送っていただいたスカウトの団体もありました。それぞれ、自分たちのできることを工夫されて支援していただいた姿に頭の下がる思いです。

また、来日に際して、渡航費の負担や送迎・国内での移動・ホームステイ・観光案内など、これまでのワークキャンプ参加者を中心とした多くのボランティアに支えられました。自らの移動費のご負担や、年休を取っての時間のご提供など多大なご協力をいただきました。あらためて感謝申し上げます。

なお、引き続き支援を続けていきたいと思っておりますので、今後ともご協力のほどお願い申し上げます。

I. 来日日程 : 2015年6月27日(土) ~ 7月6日(月)

II. 来日メンバ:

Dr. Anita Manandhar(PIN Nepal)

Mr. Laxman Joshi (Basudev Prasad Joshi Memorial foundation)

III. 報告会

0. 来日

【出迎え】小田原さん

【宿泊】坂元さん宅

1. 京都

【日時】6月28日(日) 10:00~12:00(午後:打ち合わせ)

【場所】京都市下京区七条西洞院東入夷之町 686-3 コタニビル3F

<これまでの救援活動概要>

《内容》ヘルスキャンプ(健康調査・診察・治療・投薬・入院手配など)

《参加者》医師(5人)、看護師(10人)、薬剤師(2人) 他
(すべてボランティア参加:人件費なし)

《場所》政府・諸外国の支援の届かない地域や過去のプロジェクト地中心
ポウワ村・シンドリー村など

《対象者》13地区 約4,500人

金額の記載は削除しています。以下同様

《プロジェクト費用》みなさんからの義捐金からの支出分(以下同様)

《主な使途》移動用車のチャーター代、ガソリン代(救急車用も含む)、
被災者へのビニールシート代、食料や水、治療費・入院費・薬代、
ボランティアたちの食事・水・お茶・おやつ代 など

<これからの救援活動概要>(帰国直後)

《プロジェクト費用》

《主な使途》ストレッチャーなど医療用器具、薬代



2. 山梨

【日時】 6月30日（火）

【場所】 山梨英和中学校（1年生のホームルームに参加）

PIN Japanのメンバーの一人の後輩たちの、学園祭（6月26日、27日）でネパールのことを学び発表したいとの希望で、事前にネパールやPIN Japanの紹介させていただきました。その後いろいろ勉強されて学園祭で発表され、緊急募金も募っていただきました。年末のクリスマス募金活動も計画されているとのことです。

学園祭には間に合いませんでしたが、ホームルームの時間に招いていただき、現地での支援活動を報告させていただきました。



【参考：事前説明会の様子】



【ガイド】 小林さんご夫妻

【前日宿泊】 小林さん宅

【移動】 東京に移動（ホテル泊）

3. 大阪

【日時】 7月5日（日）

10:00 ～ 礼拝参加と講演

12:00 ～ チャリティランチ

13:00 ～ 勉強会と交流会（ボーイスカウト大阪 70 団のメンバと）

【場所】 扇町教会

PIN Japan のメンバでもある教会員がチャリティランチと勉強会、そしてその後の昔のワークキャンプの参加者たちとの交流会を企画していただきました。

チャリティランチの売り上げなどや当日の参加者から、そして扇町教会からも支援金をいただきました。

世界とつながる

7/5(日) チャリティランチ
ネパールの勉強会

7/20(土) 70周年ディナー

16:00～17:30 夕食準備
17:45 全員集合
18:00～ ビール入浴式・夕食会・発表会
19:00～ 手持ち花火大会
20:00 解散

7/5(日) チャリティランチ
ネパールの勉強会

10:30～ 扇町教会の礼拝参加
12:00～ 教会員としてチャリティランチ (から300円～)
13:00～13:30 ネパールの地震と支援活動の勉強会
アタマンが日本語を話します。
聖書の読みかきもぜひどうぞ参加下さい。

4月25日(土)ネパールに大地震があったことは、みんな知っていますね。
そして5月12日(火)にも大きな地震があり、ネパールの沢山の人が亡くなり、レンガや石で造った家が壊れたりして、テントで生活している人が沢山います。
その中には、70団のスカウトリーダーたちがネパールの仲間たちと一しょに作った学校や診療所なども含まれます。
仲間の家も全部壊れてしまったものがあります。
そんな中で、ネパールの仲間たちは医師、看護師、薬剤師を集めて無料の診療と投薬のボランティア活動を山村の村に展開しています。
PIN Japanがそんな仲間たちを助けて、もっともっと活動が出来るように支援の募金活動をしています。
70団でもPINの活動を支援しよう動き始めています。
募金のお願いが来たら、どうか家族で相談して協力してください。
PINは、直接ネパールの仲間にお金を渡すことを計画しています。
「スカウトは、誠実である」 団委員 小林 真二郎 (70団 ホームページ 掲示板より)



日本ボーイスカウト大阪 70 団の
機関紙「ひかりの子」から引用

【ガイド】 坂元さん、梅岡さんご夫妻、小林さんご夫妻、小田原さん

【宿泊】 坂元さん宅

IV. 交流・観光

報告会の合間を縫って、日本との文化交流を兼ねて、そして、これまでのワークキャンプ参加者と旧交を温めるために観光をしていただきました。

ご案内いただいた方々、ありがとうございます。

1. 京都（6月29日）

【前泊】 小林さん宅（大阪）

【内容】 清水寺、金閣寺 他

【ガイド】 小林さんご夫妻、天岡さん、大野さん

【宿泊】 甲府に移動、小林さん宅



2. 東京（7月1日）

【内容】 はとバス観光（東京スカイツリー・浅草寺など）

【ガイド】 小林さんご夫妻（ホテル泊）



日本製の手押しポンプを見つけて・・・
右は昨年度のワークキャンプで建設した
インド製の手押しポンプ

3. 東京（7月2日）

【内容】 ワークキャンプ参加者たちと（皇居・新宿など）

【ガイド】 小林さんご夫妻、大谷さん、加清さん、原田さん

【宿泊】 奈良に移動、坂元さん宅



4. 大阪（7月3日）

【内容】 大阪城・中之島巡り、NHK見学、あべのハルカス・通天閣など
夕食は、井上さんのご息が開いているお店で・・・

【ガイド】 小田原さん、井上さんご夫婦・ご息（ワークキャンプ参加者）

【宿泊】 坂元さん宅



5. 奈良・京都（東寺）（7月4日）

【内容】 東大寺の大仏、春日大社、興福寺、若草山、東寺（京都）など

【ガイド】 坂元さん、坂元さんご子息のご家族

【宿泊】 坂元さん宅



6. 関西空港（7月6日）

【お見送り】 小田原さん、小林さんご夫妻

届けていただいた支援物資を持てるだけ持って

（その結果、重量超過で追加料金を・・・）



V. 義捐金・支援物資

上記の報告会・勉強会でそれぞれ義捐金をいただきました。
ご協力ありがとうございます。

これまでにお寄せいただいた義捐金・支援物資は下記のとおりです。(8/23 現在)
※お金にまつわる話は、取り扱いにご注意ください

【災害支援プロジェクト義捐金】

(約 75 人・企業・団体)

【支援物資】

男性用・子供用衣類 (3 人・企業)

・ネパールへのメールでは話題にしない
・ホームページや Facebook などインターネットに上げない

【来日までのプロジェクト費用】 (以下、1\$=122 円)

【7月予定のプロジェクト費用】

※現地での活動は医者や看護師などの一切の人件費を含まない
完全なボランティア活動です

【今後のプロジェクト費用】 (計画が具体化した段階で支援します)

【用途限定義捐金】 (2 人)

渡航費:

移動費:



中1と小4の姉妹がコツコツと貯めてくれて

以上